

2021年『株式会社あさげの里』設立

『新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。』
『新年明けましておめでとうございます。この度株式会社あさげの里の代表取締役社長に就任いたしました小池です。設立の目的は、創業者の思いである農工一体の理念をしんかせるする事により地域共生と言ふアウトプットを実現したいと考えております。』



小池社長挨拶

新会社の役員紹介
社長 小池 宣貴
取締役 原 孝志
取締役 伊藤 博文



『新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。』
『新年明けましておめでとうございます。この度株式会社あさげの里の代表取締役社長に就任いたしました小池です。設立の目的は、創業者の思いである農工一体の理念をしんかせるする事により地域共生と言ふアウトプットを実現したいと考えております。』

『2020年3月農的生活プロジェクトとして発足し、9月組織化された地域共生推進室は12月21日に興趣エレクトロニクス㈱の子会社として『株式会社あさげの里』を設立しました。』

アグリ、マスク、藁のビジネスを通じた、地域社会の安心安全や伝統工芸の伝承による五つの主体との信頼関係を築いてまいります。

地域コミュニティの維持発展は企業だけでは進められない状況であり行政としっかりタッグを組み活動してまいります。

また働き方改革の上でもこのビジネスモデルは多くの可能性を秘めています。一つは地域共生の取り組みに賛同する外部の方を取り込む起爆剤にし、二つ目は社員の働く環境の選択肢が増える事によって雇用期間の延長や新たな能力向上が期待されます。最後に今後の活動についてはこの新聞を通じて情報発信してまいります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。』

農工一体のしんかで新たなビジネスモデルを創生する



地域共生推進室 発行
【3号】
2021年1月5日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどんどん寄せください。採用された方には旬の野菜をプレゼント!
mail;
ta-hara@koaglobal.com

白毛餅の藁を使い、こもやしめ飾りを作成し地域の松、竹、梅、南天の材料を集めて門松



今年冬野菜として作付けした野沢菜を使い漬物を作りました。収穫から菜洗浄、十字切り、本洗い、計量、漬け込みの手順で作成しました。各工場へは少量でしたので昼に各工場にて試食頂きました。

野沢菜漬け



を作成し各工場へお届けしました。

藁細工事業



・飯島町米俵
・マラソン世界大会用の米俵
・100個を作成しました。
・前回作った俵と今回作成したこもを組立、中に糊殻を詰めて3kgの俵に仕上げました。

・飯田市山本
・52個を作成者自らお届けしました。

・円座作りの講習会を実施し、地域共生

・社会福祉法人泰阜村社会福祉協議会特別養護老人

・信菱電機株式会社様へ販売しました。

・感染拡大しているコロナウイルスの中

・売り木村へ1枚、ホームやすおか荘からご注文頂いていました。

・ヘコロナ禍でのマスクの使い分けを

・感染拡大しているコロナウイルスの中

マスク製造

で行動パターンにより使い分けが重要になります。人混み等は感染リスクが高くあります。

Facebook始めています。日々の活動の記録を写真や動画でUPしています。右のQRコードから見て下さい。

感染する確率

①飛沫感染 8%

②接触感染 50%

③空気感染 0%



「自宅、親戚、知人にて使用されなくなつた程度の良い、農機具がありましたらご紹介いただきたく地域共生推進室に連絡をお願い致します」

